

# EV 用中古電池のリサイクル技術とビジネス

～リチウムイオン電池、全固体電池のリサイクルの全貌～

— 講師 —

山口大学 大学院技術経営研究科 教授 福代 和宏 氏

日時 2024年12月18日(水) 午後2時～4時  
受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

## [重点講義内容]

電気自動車(EV)市場が成長する一方で問題となりつつあるのは、EVで使用された中古リチウムイオン電池の処理である。環境保全および金属資源確保の観点から中古リチウムイオン電池のリサイクルは喫緊の課題となっている。

本講演では、湿式精錬、乾式精錬など開発中ないし実用化されているリサイクル技術の全貌を紹介するとともに、それらの技術を生かしたビジネスの実情について解説する。また、今後実用化が期待されている全固体電池のリサイクルについても触れる。

1. EV および EV 用リチウムイオン電池の市場動向
2. リチウムイオン電池の構造、正極材、寿命
3. 中古リチウムイオン電池の回収と解体
4. リサイクル技術(湿式精錬、乾式精錬、その他)
5. 全固体電池向けリサイクル技術の開発動向
6. リサイクルビジネスの実情および将来像
7. 質疑応答

PROFILE 福代 和宏(ふくよ かずひろ)氏

大阪大学大学院工学研究科環境工学専攻博士後期課程修了(1998年)。日立製作所を経て、山口大学。博士(工学)、基本情報処理技術者、SHASE 技術フェロー。

